

神奈川県微生物検査情報

<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/eiseisomu/eiken/infectionC.htm>

神奈川県衛生研究所

第100号

(2001年7月)

平成13年9月21日発行

細菌関連情報

小田原保健所でサルモネラによる食中毒が発生した。患者12名の検便を行ったところ7名から *S. Enteritidis* が検出され、ファージ型は29型であった。

腸管出血性大腸菌 O157(Stx1,2)が2名(足柄上保健所管内)から分離された。

淋菌感染者より分離された *Neisseria gonorrhoeae* は7株あり、それらの株はペニシリンに非産生株であった。

(細菌病理部)

ウイルス関連情報

手足口病は大きな流行はみられなかった。検査定点より依頼のあった手足口病患者の咽頭拭い液2検体について検査を実施したところ、コクサッキーウイルス A16型1株が分離された。

ヘルパンギーナは6月中旬から7月にかけて流行し、流行規模は昨年同様大きいものであった。検査定点より依頼のあったヘルパンギーナ患者の咽頭拭い液15検体について検査を実施したところ、コクサッキーウイルス A2型3株、同 A4型5株、同 A5型3株およびコクサッキーウイルス B5型2株が分離された。

検査定点より依頼のあった咽頭結膜熱患者の咽頭拭い液4検体について検査を実施したところ、アデノウイルス3型1株を分離した。

検査定点より依頼のあった無菌性髄膜炎患者4症例11検体について検査を実施したところ、3症例からコクサッキーウイルス B5型が分離された。他の1症例は、ムンプス(おたふくかぜ)ワクチン接種後に髄膜炎を発症した例であるが、ウイルスは分離されなかった。

また、小田原保健所管内の医療機関からもムンプスワクチン接種後髄膜炎症例があり検査を実施したところ、ムンプスウイルスを分離した。この症例は、小学校のクラス内でムンプスが流行していたことから分離されたムンプスウイルスが野外株の可能性もあったが、国立感染症研究所で同定の結果ワクチン由来株であった。

検査定点以外の医療機関から依頼のあった急性脳炎患者1症例3検体について検査を実施したところ、糞便検体からエコーウイルス22型(新分類ではパレコウイルス1型)が分離された。

(ウイルス部)

表1 菌種・菌型別病原菌検出状況（ヒト由来）

（平成13年）

菌種・群・型	ヒト由来検出数									
	4月		5月		6月		7月		平成13年累計	
	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者
Escherichia coli (Total)*	18		5		5		2		46	
Shigella (Total)									1	1
Salmonella 07 (C1,C4)					2				2	
Salmonella 09 (D1)					24		7		31	
Aeromonas hydrophila					1				1	
Aeromonas sobria									1	
Campylobacter jejuni	2				24				28	
Clostridium perfringens*					3				6	
Neisseria gonorrhoeae	9		1		3		7		28	
Neisseria meningitidis							2		2	
Streptococcus, A	1				2				7	
Klebsiella oxytoca					3				6	
Aeromonas caviae									2	
合計	30		6		67		18		161	1

【注】*：急性胃腸炎の原因菌と考えられるもののみ記載

Escherichia coli の内訳（再掲）	ヒト由来検出数									
	4月		5月		6月		7月		平成13年累計	
	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者
Escherichia coli 病原大腸菌血清型	5								21	
Escherichia coli EHEC/VTEC	13		5		5		2		25	
Escherichia coli その他・不明										
合計	18		5		5		2		46	

Shigella の型別（再掲）	ヒト由来検出数									
	4月		5月		6月		7月		平成13年累計	
	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者
Shigella sonnei									1	1
Shigella 群不明										
合計									1	1

表2 保健所・衛生研究所別病原菌検出状況（ヒト由来）

（平成13年7月）

菌種・群・型	ヒト由来検出数													
	平塚	鎌倉	藤沢	小田原	茅ヶ崎	三崎	秦野	厚木	大和	足柄上	津久井	小計	衛生研究所	計
Escherichia coli (Total)*										2		2		2
Salmonella 09 (D1)				7								7		7
Neisseria gonorrhoeae													7	7
Neisseria meningitidis													2	2
合計				7						2		9	9	18

*：急性胃腸炎の原因菌と考えられるもののみ記載

Escherichia coli の内訳（再掲）	ヒト由来検出数													
	平塚	鎌倉	藤沢	小田原	茅ヶ崎	三崎	秦野	厚木	大和	足柄上	津久井	小計	衛生研究所	計
Escherichia coli EHEC/VTEC										2		2		2
Escherichia coli その他・不明														
合計										2		2		2

表3 保健所・衛生研究所別検査数

（平成13年7月）

検査材料 検査所	ヒト		食品	環境	計
	総数	内海外渡航者			
平塚	698		8	3	709
鎌倉	534		5	11	550
藤沢	684	2	8	4	696
小田原	2,356	1	82	22	2,460
茅ヶ崎	546		28	20	594
三崎	158		14	4	176
秦野	400		5	2	407
厚木	435		24	3	462
大和	249		17	4	270
足柄上	362	4	10		372
津久井	201		16		217
小計	6,623	7	217	73	6,913
衛生研究所	12		30	10	52
計	6,635	7	247	83	6,965

表4 ウイルス検出状況（月別）

（平成13年 7月31日現在検出分）

検出ウイルス	3月	4月	5月	6月	7月	平成13年累計
インフルエンザ AH1	2	1				30
インフルエンザ AH3	3					5
インフルエンザ B	6					8
ポリオ 1		1				1
ポリオ 2		1				1
コクサッキー A2	1			4	3	8
コクサッキー A4					5	5
コクサッキー A5			1	3	3	7
コクサッキー A16				2	1	3
コクサッキー B5				1	5	6
エコー 22					1	1
ムンプス	1			2	1	4
アデノ 1						1
アデノ 2						1
アデノ 3	4		2		1	10
アデノ 4	1					1
アデノ（型未決定）						
単純ヘルペス 1	1		1			2
小型球形 ノーウォーク		11				26
未同定						
合計	19	14	4	12	20	121

表5 ウイルス検出状況（疾患別）

（平成13年 7月31日現在検出分）

疾患名	麻疹様疾患	流行性耳下腺炎	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	インフルエンザ様	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	急性出血性結膜炎	無菌性髄膜炎	急性脳炎	食中毒	その他	合計
コクサッキー A2					3									3
コクサッキー A4					5									5
コクサッキー A5					3									3
コクサッキー A16				1										1
コクサッキー B5					2					3				5
エコー 22											1			1
ムンプス										1				1
アデノ 3							1							1
アデノ（型未決定）														
未同定														
合計				1	13		1			4	1			20